

コード No. 18391

**Anti-Human
CIS3/SOCS-3 (C204) Rabbit IgG Affinity Purify**

容量 : 100 µg

- はじめに** : SOCS (Suppressor of Cytokine Signaling) ファミリーは、サイトカイン誘導性タンパク質で SH2 ドメインを有し、JAK-STAT 経路によるシグナル伝達を制御する因子群です。
CIS3/SOCS-3 の発現は、胎仔期の造血の場である肝臓で非常に強く認められています。これは、胎仔肝造血における EPO 受容体シグナルの負の制御因子として機能していると考えられています。
- 免疫抗原** : Human CIS3/SOCS-3 の C 端部分合成ペプチド
- 精製方法** : 抗原ペプチドによる特異精製
- 包装形態** : 1 % BSA, 0.05 % NaN₃ 含有 PBS 1.0 mL に溶解したものを凍結乾燥
- 再生方法** : 精製水 1.0 mL 添加(この時濃度は 100 µg/mL となります)
- 保存方法及び安定性** : 2 ~ 8 °C 保存 5 年間安定
溶解後 -20 °C 保存 2 年間安定
- 使用目的及び使用方法** : 免疫組織染色約 5 µg/mL にて使用可能 (ホルマリン固定、パラフィン包埋切片:マイクロウェーブ処理(10 mM クエン酸緩衝液, pH 6.0))
※ 染色にあたっては、Vector 社 VECTASTAIN ABC Elite System、Dako 社 EnVision System、ニチレイ社 Max-Pro System などの高感度な染色法を用いた場合に陽性所見が得られますが、一般的な ABC 法や LSAB 法などでは陽性所見が認められないことがあります。またこれは、あくまで当施設での結果であり、実施条件につきましては各施設で設定されることをおすすめします。
: ウエスタンブロッティング 約 3 µg/mL にて使用可能
- 特異性** : 抗原部位はマウス、ラットと共通部分
マウスとの交差は確認済み、ラットは未検討
- 参考文献** : 1. Yoshimura A. The CIS family: negative regulators of JAK-STAT signaling. Cytokine Growth Factor Rev. 1998 Sep-Dec;9(3-4):197-204.
2. Sasaki A, Yasukawa H, Shouda T, Kitamura T, Dikic I, Yoshimura A. CIS3/SOCS-3 suppresses erythropoietin (EPO) signaling by binding the EPO receptor and JAK2. J Biol Chem. 2000 Sep 22;275(38):29338-47.